## 随意契約結果及び契約の内容

業	務	の名	称	令和7年度伊万里湾流域別下水道整備総合計画検討業務
業	務	概	要	<ul> <li>計画準備</li> <li>・将来基礎情報の収集・整理</li> <li>・将来汚濁負荷量の定量化</li> <li>・現況汚濁解析モデルの構築</li> <li>・単純将来汚濁解析の検討</li> <li>・会議資料作成</li> <li>・報告書作成</li> <li>・打合せ協議</li> </ul> 1 式  1 式  1 式  1 式  1 式  1 式  1 式  1 式
契約担当官等の氏名並びにその 所属する部局の名称及び所在地				支出負担行為担当官 九州地方整備局長 垣下 禎裕 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契	約	年 月	日	令和 7年 8月22日
契	約	業者	名	(株) 建設技術研究所
契	約 業	者の	住 所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
契	約	金	額	22,990,000円(税込み)
予	定	価	格	22,990,000円(税込み) 別紙のとおり
随意契約によることとした理由				
業	務	場	所	九州地方整備局
業	種	区	分	土木関係建設コンサルタント業務
履	行 其	期間	(自)	令和 7年 8月23日
履	行 其	期間	(至)	令和 7年12月26日
備			考	

## 契約理由書

2. 履行場所 九州地方整備局

3. 契約の相手方 住 所:福岡市中央区大名 2-4-12 CTI 福岡ビル

会社名:株式会社建設技術研究所 九州支社

電 話:092-714-2211

4. 契約適用法令:会計法第29条の3第4項及び

予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、「伊万里湾水域に係る下水道整備総合計画に関する基本方針」の見直しに向け、将来基礎情報の収集・整理、将来汚濁負荷量の定量化、現況汚濁解析モデルの構築、単純将来汚濁解析の検討等を行うものである。

2) 業務の内容

計画準備 1式、将来基礎情報の収集・整理 1式、将来汚濁負荷量の定量化 1式、現況汚濁解析モデルの構築 1式、単純将来汚濁解析の検討 1式、 会議資料作成 1式、報告書作成 1式、打合せ協議 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を14者が入手(ダウンロード)し、2者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コン サルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行す るために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及 び評価テーマ「伊万里湾における現況汚濁解析モデルの再現精度向上における留意点について」 に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「その他」有益な代替案、重要事項の指摘が複数記載されていること、及び評価テーマの「伊万里湾における現況汚濁解析モデルの再現精度向上における留意点について」に対する技術提案について、着眼点並びに解決方法に対し、過去の業務実績から提案内容の裏付けが具体的に示されており、実現性が高く、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4 第三号により、 上記契約の相手方と契約を締結するものである。

> (契約理由書作成者) 河川部 地域河川課長